

令和4年度 大垣市教育振興基本計画評価委員会 第2回会議録

- 1 と き 令和4年7月29日（金）14:00～15:25
- 2 ところ 大垣市役所8階 大会議室
- 3 出席者 長谷川 哲也委員長、田村 弘司副委員長、井上 瞳委員、
渡邊 勝敏委員、佐野 篤委員、三代 広子委員、川合 麻美委員、
高田 美穂委員
- 4 事務局 山本教育長、山下庶務課長、伊東学校教育課長、
伊藤教育総合研究所長、林社会教育スポーツ課長、宮内文化振興課長、
説田南部北部上石津学校給食センター所長、橋本図書館長、
吉安庶務課主幹、中野庶務課主査
- 5 傍聴者 なし
- 6 議 題
- (1) 社会教育について
 - (2) 文化振興について
 - (3) 令和3年度大垣市教育委員会の活動状況について
 - (4) その他について

7 会議録

- (1) 社会教育について
資料にNo.2に基づき、林社会教育スポーツ課長が説明。
以下、質疑応答の概要。

発言者	発言概要
委員	令和3年度もコロナの影響により、いろいろな計画されていた事業を中止せざるを得なかったと思います。確認ですが、基本施策や事業の項目は変更できませんが、事業の計画は、コロナに対応して変更という理解でよろしいでしょうか。 コロナ前に目標、計画を立てたと思いますが、令和2年度の段階でコロナの影響により、計画をいきなり変更するということはできなかつ

発言者	発言概要
	たと思います。今年度はコロナに対応して、本当はこれがやりたかったが、代用としてコロナ禍でもできる事業を新たにやる等、そのような改革はされているのでしょうか。
林 社会教育 スポーツ課長	一つ例にとりますと、現在、家庭教育学級については対面式でやっていますが、令和3年度はオンライン形式でやるなど、思考を凝らしながらやっておりました。
委員	社会教育のことだけではありませんが、評価不能とは書いてはありますが、違う面で努力しているということを何らかの形で書いていただけると、教育委員会が、さまざまな対応をしていたということが分かるのではないかと思います。 もう一つ、実施状況報告書は形式がありますので検討いただきたいのですが、もし書けるようでしたら、何かこういう方法で対応した、例えば、人数制限をしておの実施、オンラインで対応したなど書かれますと努力が見られるのではないかと思います。 質問ですが、26ページの社会教育主事養成人数ですが、こちらは市の職員が出られたということですか。
林 社会教育 スポーツ課長	毎年、社会教育スポーツ課の職員が、一人ずつ受講しています。
委員	補足ですが、確か昨年度も、「指標と目標」は変えないということではありましたが、事業で加えられたものや、変更されたものについては、実績の横に「新規」、「臨時」という書き方で示されております。 第1回会議の評価の時に、図書館はオンラインに切り替えたものがいくつもあり、例えば、オンライン歴史講座などは「新規」という形で記載されています。コロナの影響を受けて、オンラインに切り替えたとか、こういう事業を立ち上げたとか、あるいはコロナ対応で何か備品を購入したものは、「臨時」や「新規」というように分かるようにはなっています。
委員	29ページの「指標と目標」家庭教育支援スタッフの委嘱数について、目標よりも増えています。コロナ禍における家庭教育、家庭での過ごし方など、家庭教育支援スタッフの方は、非常に重要な役割を担っていただろうと思います。そういう時に、目標に対して実績は増えましたが、実際に家庭教育支援スタッフの方をどう機能させていくかというあたりを、考えていく必要があると思います。 実際に委嘱数が増えたということは評価できますが、例えば中学校

発言者	発言概要
	区に家庭教育支援スタッフチームを置くなど、実働的・機能的・効果的に子育てに対する支援や、コロナ禍における家庭教育の在り方、家庭での過ごし方などについて、日常的に相談を受けられるような場を作っていただく必要があると思います。 委嘱数が増えたからそれで良いかと言えば、もちろん目標と実績の関係では良いと分かりますが、それを今後どのように充実させていくかご検討いただきながら、事業の中に新しく一つ立ち上げていくなど考えていただければと思います。
林 社会教育 スポーツ課長	スタッフを養成して、その後どう充実していくかというところですが、家庭教育支援スタッフの方には、学校や幼稚園、家庭教育学級、子育て講座といった場において、発育や発達などについて相談できる場を設けていただいています。これからは人を集めてサロンをやるだけではなくて、こちらから出向くアウトリーチ型の家庭教育支援を考えていく必要があると思いました。
委員	27ページの「基本施策1」家庭教育支援事業の実績欄の、「親」という表現が気になります。「保護者」という表現に変えることで、もう少し多様な子どもたちの背景や、子どもたちの家庭教育環境を少し反映できるのではないかと思います。非常に些細なことですがそういった方向性でご検討していただけたらと思います。
林 社会教育 スポーツ課長	表現の変更については検討させていただきたいと思います。

総合評価について採決。異議なしのため原案のまま可決。

(2) 文化振興について

資料No.2に基づき、宮内文化振興課長が説明。

以下、質疑応答の概要。

発言者	発言概要
委員	「新規」や「臨時」など、この状況下でも何か活動しようという努力が良く分かり、本当に評価不能というのはもったいないと思いました。 38ページの実績欄にあります「ポケット学芸員」ですが、これはいろいろな博物館等で取り入れられており、とても良いものを導入され

発言者	発言概要
	たと思いますが、大垣市はこの館が入っていますか。また小中学生に配付しているタブレットにも入っていたかと思いますが、どのように活用されているかお伺いいたします。
宮内 文化振興課長	ポケット学芸員につきましては、奥の細道むすびの地記念館、歴史民俗資料館では、対応できるようにさせていただいております。他の歴史文化施設につきましては、今年度中に対応できるように考えております。また図書館、守屋多々志美術館についても対応できるようにしております。
委員	郷土について知るということはとても大事で、訪れて解説を見ることができるといってもできますが、確か映像も見ることができたと思いますので、システム上できるのならば、アプリと連携させると、児童生徒が訪れる前の学習になって良いと思いました。
宮内 文化振興課長	説明不足で申し訳ございません。ポケット学芸員につきましては、小中学校で使用しておりますタブレットには入っていませんが、大垣遺産アプリはタブレットに入っております。
委員	37ページの「評価不能の理由2」高校生以下の俳句投句数の自己評価の理由について、ねんりんピック岐阜2020が令和3年度に延期されたことを受け、芭蕉蛤塚忌全国俳句大会の開催を見送りにしたとありますが、経緯を教えてください。
宮内 文化振興課長	ねんりんピックの開催に合わせて、全国俳句大会の句の募集をしていないという状況です。ねんりんピックが延期となりましたので、句も募集しておらず、その分投句数が減っているということです。 ねんりんピックの句につきましては、募集しております15,811句いただいておりますので、概ねこの分が減少していると思われます。
委員	令和3年度に延期とありますが、昨年度実施されたということですか。
宮内 文化振興課長	ねんりんピックにつきましては、さらに延期となっております。
委員	令和3年度に延期という書き方でよろしいでしょうか。単純に延期でよろしいのではないですか。 令和3年度に延期が決まったということですよね。このまま読みますと令和3年度に実施という読み方ができてしまいますので、よろしければ、「令和3年度に」をなしで、「延期された」のみでお願いできたらと思います。

発言者	発言概要
宮内 文化振興課長	ありがとうございます。
委員	41ページの「基本施策1」文化財の保護・活用について、大垣市は文化財の保護に対して手厚くやっていて、とても充実していますし、地域の文化財をこれから活用していくということに関して高い評価を得ており、素晴らしいことをやっていると思います。
委員	SNSなど情報発信が充実されています。観客や来館者が増えたなどは、結果として分かりますが、気になるのは、満足度はどうなのかということです。何度も訪れる人が固定化され、来場者・来館者は増えると思いますが、実際に訪れた人が、満足度を得られているか、掘んでいく必要があると思います。 例えば、たくさん情報発信しました、自己評価は高いかもしれませんが、市民の方が情報発信によって、身近にこんな素晴らしいところがあるということを、どれくらい感じているか、その割合がどれくらい高くなったかというところまで捉えていかないといけないと思います。今回の指標や実績とは別に、そういった視点、観点をもつていただく必要があると思います。 次に、40ページの「指標と目標2」伝統文化親子教室の実施団体数については、評価不能でしたが、親子での文化芸術体験は、ぜひ今後もやっていただきたいと思います。 伝統文化は、次世代に引き継いでいかないとはいけません。大垣市はふるさと大垣科をやっていますが、そういう意味では、郷土の良さや過去を学ぶことの意義や、どう次世代につなげていくかということは、貴重で大切な一つの教育活動ですので、市民の方はもちろん、子ども向けに情報発信し、文化財の良さを周知・啓発していくことが大切だと思います。 残念ながら評価不能でしたが、今後も充実させていただきますようお願いいたします。
宮内 文化振興課長	貴重なご意見ありがとうございます。なかなか満足度を捉えるということは難しいところもありますが、例えば、奥の細道むすびの地記念館等では、来館者に対してアンケートを実施しております。どこからお越しになったのか、何回目の来館か、どういう点がよかったかということをお聞きしております。そういったものを活用しながら、さらにどういったことをお聞きしたら良いかを考えていきたいと思いま

発言者	発言概要
	す。
委員	委員のおっしゃることに感じる部分が私もありまして、W i F i 環境を整備し、インターネットで配信できるようになっていますが、直接その場に行かなくても、自宅やインターネット環境の整ったところでできるようになり、例えば、施設の来館者数や、イベント等の参加者数というのを指標に持ってきますと、実績数が下がってくる可能性があります。 直に行かなくても見れるわけですから、直接行くのではなくてインターネットで見る、そうしますと、例えば、評価の時に、単純にそのイベントにどれくらい参加したか、直接の開場にどれくらい来ているかだけではなくて、やはりそのイベントに参加した参加の方法、直接の参加者とオンラインでの参加者、またイベントに対する満足度などの質的なものを、これからは指標に取り入れていく必要が出てくると思います。 それは今後、積極的にインターネットを活用した事業を進めていくうえで、単純に物理的に人がどうであるかだけではなく、質的にどう満足を得ているのかということがより重要な指標になってくると思いますので、今回の評価にはありませんが、今後そういった評価の質、多様な側面から評価をしていくということがポストコロナ禍で、より求められると感じました。
委員	大垣市の学校では、ふるさと大垣科で俳句や文化遺産について勉強する機会があります。その学習の発展として、家庭や地域で、子どもたちが興味を持って参加するということが非常にやりやすいと思った時に、学校があまりこういった事業について知らない部分があると思います。関連のある内容について意識して、学校の方も、子どもたちに話したり、こういうものが開かれるますと案内をしたり、啓発できたらとても良いと思いました。ぜひそういった意味で、学校にも情報発信していただけるとありがたいと思いました。
宮内 文化振興課長	我々にもPRが足りないという部分があり申し訳ございません。今後研究させていただきたいと思います。

総合評価について採決。異議なしのため原案のまま可決。

(3) 令和3年度大垣市教育委員会の活動状況について

資料No.2に基づき、山下庶務課長が説明。質疑応答なし。

(4) その他について

発言者	発言概要
委員	全体的に思ったことですが、昨年コロナによる中止を見据えてと言ったと思いますが、努力をされているのは見えますが、まだまだ中止が多く、これはライブ配信できたのではないかと思う事業もありました。 2年同じことが続いていますので、令和4年度は、中止という事業がないくらいにしていきたいと思います。努力していただいているのは分かりますが、さすがに初めてのことでありませんので、コロナ2年目で、既にどういう状況か学んでいるのではないかと感じました。 I C Tの活用が進んでいるというご意見がありましたので、これはライブ配信できるのではないですか等、地域の方々にも、ぜひ助言をしていただきたいと思います。
山下 庶務課長	できるだけ中止はなくしていきたいと考えておりますが、例えば、ライブ配信にしても講座を受講される方は年齢層が高い方が多く、オンラインによる受講等が難しいであるとか、また感染状況により急遽開催できなくなるということもございました。思いとしては同じですので、ご理解いただきたいと思います。
委員	令和2年度については、仕方がなかったかもしれませんが、教育委員会も努力していただき、新たな取り組みもしていただいておりますが、コロナはいつ収束するか分かりません。 ウィズコロナの中で、どう施策を進めていくかということを考えていかないと、また同じ評価の繰り返しになっていくと思います。大変厳しいことは分かりますが、コロナが収束するというのは今の状況を見ていますと難しいですので、また同じことを繰り返すのではなく、I T Cを活用してやるなど、できるだけ中止が少なくなるように工夫していただきたいと思いますし、前進を見せていただきたいと思います。
山本 教育長	令和3年度までは、国から蔓延防止や、緊急事態宣言などにより、一斉に開放やイベント等が中止になっておりました。 今年度に入り、ウィズコロナという状況になっておりますので、各

発言者	発言概要
	種イベント等も縮小しながらもやるという方向に大きく変わっています。一方で、第7波による感染者急増により、私たちがやろうとしても、なかなかできないという状況も出てきていますので、状況としては厳しいと思います。ただ、確実なのは、ウィズコロナ、アフターコロナを見添えて、社会経済活動を止めないという方向で動いていますので、私たちも同じ方向で、努力していきたいと考えております。
委員	実施状況報告書上は、年度当初の計画通りにやれそうにない場合、計画に入れなければ、中止と書く必要もなくなります。ただ、考えなければいけないのは、もちろんオンラインというツールが入ってきて、対面とオンラインを組み合わせたハイブリット形式でできるようになってきた一方で、やはり対面でやることの良さであるとか、そういうものの恩恵しか受けられない方たちの教育機会をどう保障するかという意味では、特に、スポーツにおいては、なかなかオンラインでの実施というのは難しいです。 ですので、やはり対面でやる可能性を最後まで追及していただく部分というのは当然ありますし、一方で、今回の第7波のように、急激に感染者が増えてきて、やむを得なく中止しなければいけないという決断の中で、中止となっていく事業もあるということを理解しないと、すべてオンラインに切り替えるというわけにはいかないと思います。これからは評価を見る我々も、なぜ中止になったのかを見ていく必要があると思います。 状況によっては中止になるかもしれないけれど、やはり、これについては対面でやっていくべきではないか、というところの可能性も追求していき、特に社会教育、文化、スポーツについては、教育機会に恵まれない方々の機会を保障していく必要があると思いました。
委員	委員の皆さんのご意見を伺いまして、教育委員会側を擁護するわけではございませんが、私も発信する側におりますので、状況によってものすごく振り回されていることが、とてもよくわかります。 最大限やろうとしても、直前に急に変更になったり、人数を制限してなんとかやろうとしていても、結局、中止にせざるを得なかったものがいくらでもあります。そういった苦労が私にも見えますので、何とも言えないというところがあります。ただ、中止になりましたというだけではなく、新規や臨時として行った点を評価するようなシステムにしたら良いのではないかと思います。

発言者	発言概要
	できませんでただけではなく、実施状況報告書を見ますと、新規や臨時として、工夫を凝らし、やっというので、中止を代替えとした新規や、臨時というもので、新しくやっというところも、評価するシステムにすると、さらに良いのではないかと思います。
委員	現場というのは、直前になるまで一生懸命頑張っています。ですが、コロナの影響や、コロナを心配する周りの声等により、中止になることが非常に多く、それが実施状況報告書には記載されておらず、「中止」という言葉が目立ち、なぜ中止になったんだろうと感じられるのだと思います。 ぎりぎりまで参加したい、企画者も当然やりたいと思っています。できない歯がゆさがあります。コロナ禍で制限された中で、一番考えないといけないのは、地域や参加する人達が結局中止になってしまい、いろんな意味で残念がって見えますので、先ほど意見がございましたが、何か変えていかないといけないと思います。新規や臨時等で、新しい対策が見られます。人数制限により、参加者等は減ると思いますが、あまり数字を追いかけるのではなく、本当に望んでいる方々が参加して、満足していただけるようにすることも大事だと思います。 私は、子ども会をやっておりますので、未来ある子どもたちが、学校や地域を通じて、さまざまな勉強ができる機会を提供できると良いと感じました。 評価不能の理由に、どうして中止になったのか、ここまではやったということを分かるようにすれば、努力されていたというのが分かると思いました。
委員	私も少年団をやっておりまして、実は、大垣で8月に全国大会が開催される予定でしたが、先週中止になりました。2年前に、大垣で開催する予定で、それが中止になり、今回やっと思ひ、コロナ対策に気を配りながら、綿密に計画をしていましたが中止になりました。主催者側は、泣くに泣けない状況でした。また来年もやらせてほしいと申請しようと思ひますが、正直、主催者側は、がっかりの連続です。私も、全国大会のために、何度もリモート会議をしましたが、不具合が生じたりすることもあり、やはり、対面で会議をするのが一番だと実際に感じました。 委員の皆さまのおっしゃることも重々わかりますが、本当にやろう

発言者	発言概要
	と思っている側の状況も少し分かっていただけたらと思います。現場は、苦勞しております。その辺の努力は、やはり分かってあげなくては行けないと痛感しております。
委員	前回の内容ですが、家にW i F i 環境がない家庭もあります。その場合は市からの援助はあるのでしょうか。
山下 庶務課長	大垣市が子どもたちに配付しております i P a d につきましては、L T E 対応しておりますので、W i F i がなくてもどこでも繋がるようになっております。

閉会